

もくじ

えび人 vol.71	2	市民の広場	11
今号の表紙	3	ホール・ギャラリー	12
HUGHUG子育て	4	相談	13
海老名市市制施行52周年記念式典		図書館	14
市政発展の功労者を表彰	7		

「広報えびな」の共通マークとルール

日日時・日にち 期間 時間 場所 対象 定員
 内容 講師 費用 持ち物 その他 任期
 条件 主催 Eメール ホームページ 問い合わせ
 申し込み 予約制 祝日を除く 休み

 高齢者対象の教室など
  えびな健康マイレージ対象

市外局番…省略している場合はすべて「046」です

市〇〇〇課への郵送…「〇〇〇課へ」とあるものは「〒243-0492海老名市役所〇〇〇課行」で届きます

市役所開庁時間…省略している場合は原則「月～金8時30分～17時15分」

今号の表紙

題字と写真は市民の方の作品を掲載しています。ご協力ありがとうございました。

題字

えびな

何度も練習して書きました。
 有鹿小学校 伊藤陽向さん(11歳)



写真

タイトル：イチョウと青空
 撮影場所：海老名運動公園
 撮影者：国分北在住
 小柳出健一さん



編集雑記

ことしもえびな市民まつりが間もなく開催されます。昨年はカイロを片手に寒さに耐えながら会場設営した思い出が。しかし、ステージや打ち上げ花火はそんなことを忘れてしまうほどすばらしく興奮しました。ことしは天気恵まれることを願って、来場した方の笑顔が見られるのを期待しながら皆さんと一緒に楽しみたいです。(F)



EBIBITO vol.71



“なんとななる”の精神で地域のために

消防団や自治会で活躍する父と祖父の姿を見て育った金子さん。家業に入ると同時に消防団に入団したのも、自身にとっては自然なことだったと話します。「ずっと誰かがやってくれたことですから、自分の番が回ってきたら引き受けたい。何事も「なんとななる」がモットーなんです」。消防団の活動歴は10年を超え、現在は所属分団で最年長。「自分が嫌なことは人に何と云われても嫌だから」と、兄貴分としておのおのの価値観を尊重することを心掛けています。「全員同じ地域で育ち、同じ条件でがんばっている。これまで知らずにすれ違っていたかもしれない人たちと、年齢に関係なくいろいろ話せる仲間になれるのが楽しみです」

仕事でも自治会と連携して祭りのやぐらの組み立てに携わるなど地域とのつながりは深く、将来的にはもっと幅のある活動をイメージしているとも話します。家族や地域の人からのバトンを受け取り、これからも進んでいきます。



子どもの頃から当たり前のように地域行事に参加。地域の鎮守豊受大神の祭りではみこしの担ぎ手にも

昨年7月に行われた県の操法大会に市の代表として出場

今月のえび人

金子龍哉さん
 (杉久保在住・39歳)

消防団第10分団所属。昨年度は分団長を務め、市代表として神奈川県消防操法大会に出場。実家は杉久保で4代にわたり建築会社を営む。分団小屋の建て替えも担った。